



## 議 事 内 容

### 【第7回介護保険事業推進委員会】

#### 1 開会

- ・高齢者福祉課長よりあいさつ

#### 2 議事

##### (1) 第9期高齢者保健福祉計画のパブリックコメントの結果について

- ・事務局より説明。

##### <質疑等>

- ・委員 1番目から3番目の意見は、高次脳機能障害とか若年性認知症の人にもちょっと目を向けてくださいねという基本的なことだろうと思います。概ね記載がありますので、改めて加えることはないというような話でした。4番目の意見は、これからリタイアされる方の中には様々な能力を持った優秀な方が多くいる。だが、シルバー人材センターは単純な仕事しかなく、ホワイトカラー層の人材をどうやって活かすかという、介護というよりも、市としての在り方やシルバー人材センターのあり方を問われている。その点をしっかり考えないと、宝の持ち腐れだと考える。市として、難しいとは思いますが、そういうシルバー方たちの活用をどう考えるか。

- ・事務局 シルバー人材センターについては高齢者福祉課が所管している。富士見市、ふじみ野市及び三芳町の2市1町で構成する入間東部シルバー人材センターに、構成市町からそれぞれ補助金を支出し運営している。ここでの働き方については、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づいて業務を行っている。提案の高度な業務をしていた方の次なる活躍の場については、少し時間をいただき、シルバー人材センターと調整を図って、人材活用ができるか等の検討はしていきたいと考える。

##### (2) 第9期高齢者保健福祉計画（案）について

- ・資料2に沿って事務局より説明。

##### <質疑等>

- ・委員 紙おむつの支給については1か月の上限額が4,400円ということだが、紙おむつ支給方式は自治体ごとに様々だと承知している。例えば給付券方式、現物給付等。どのような方式を考えているのか。また、紙オムツはいろいろな種類がある。どのような種類の紙おむつを支給するのか。

- ・事務局 給付の方式については、自宅に委託業者が直接宅配するという方式を考えている。定められた品目の中から希望するものをあらかじめ発注してもらい、後日、自宅に配送されるという仕組み。紙おむつの種類については、パッド、リハビリパンツ、紙パンツ（テープ式）と、フラットのもの、ビニールシート等複数取り揃えている。

##### (3) 第8期高齢者保健福祉計画の進行管理（進捗状況）について

- ・資料3に沿って事務局より説明。

##### <質疑等>

- ・委員 第8期計画の中にどのくらい基金に積み増しできたのか。

- ・事務局 第7期の期末残高は7億5248万7205円であり、第8期の期末残高（見込額）は約8億5711万円であるから、結果として1億462万円程度積み増したことになる。
- ・委員 1年間あたりで約3500万の誤差ということは、82億円の予算規模を考えれば0.4%ということだ。本当に上手に計画を作られていると思う。

（4）令和5年度保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金（市町村分）評価結果について

- ・資料4に沿って事務局より説明。

質疑なし

（5）その他

質疑なし

### 3 閉会